



市立池田病院だより

基本理念

創意に富み 思いやりのある 信頼される病院をめざして

第20号

2016年7月発行

脳ドックを受けましょう！

○「脳ドック」とは…

脳卒中を含めた全身の動脈硬化とその危険因子を検査し予防するためのドックです。

○どんなことがわかる？

MRI・MRA：脳に加齢性変化や脳血管の状態を見ます。

頸動脈エコー：脳と心臓をつなぐ血管の状態や全身の動脈硬化がわかります。

心電図：狭心症・不整脈等の可能性。

血液・尿検査：コレステロール・中性脂肪・血糖・尿酸・肝機能・腎機能

脳卒中・狭心症・心筋梗塞の危険因子は無いかな？



最新のMRI装置



頸動脈エコー

○「脳ドック」を受ける目的は？

今どうすれば脳卒中・脳の老化・全身の血管の老化を防げるか！

それぞれの方に即したアドバイスを分かりやすく当院の専門医が診断・ご指導をしています。

さらに精密検査や治療が必要なときには当院の専門医と連携を取り速やかにご紹介します。

○特にどんな方にお勧めですか？

- ・中高年の方
- ・血圧が高い方
- ・糖尿病・脂質異常症・高尿酸血症の方
- ・肥満…20才時と比べて数kg以上の体重増加がある方
- ・喫煙習慣がある方
- ・脳卒中の家族歴がある方

○予約時間と検査にかかる費用・時間

予約時間：平日午後1～4時 電話 072-754-6324

費用は30,200円（税込み）、3時間程度で終了します。

◎不安を感じておられる場合はより早くのご受診をお勧めします。

患者さまの権利

- ・個人として常にその人格を尊重される権利があります。
- ・自分が受ける医療に参加して自ら決定する権利があります。
- ・良質な医療を平等に受ける権利があります。
- ・自分が受けている医療について知る権利があります。
- ・十分な説明を受ける権利があります。
- ・診療上の個人情報やプライバシーが守られる権利があります。

・加齢による眼瞼下垂は誰にでも起こりえます。視野が狭くなるという機能的障害と整容的な問題があります。また、眼瞼下垂があると視野を確保するため始終眉毛を上げているので、頭痛や肩こりの原因になることもあります。

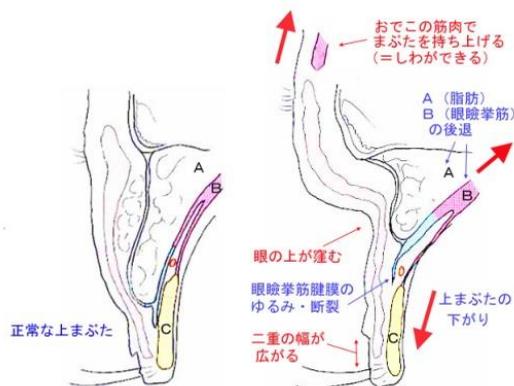
・主な原因

①眼瞼挙筋腱膜（がんけんきょきんけんまく）の瞼板（けんばん）よりの離解
まぶたを挙上する眼瞼挙筋の先端は膜状（筋膜）となって、まぶたの縁の瞼板という組織に付着しています。加齢によりこの付着部分が外れると眼瞼下垂が起こります。ハードコンタクトレンズを長期間使用している場合、30代でも生じることがあります。

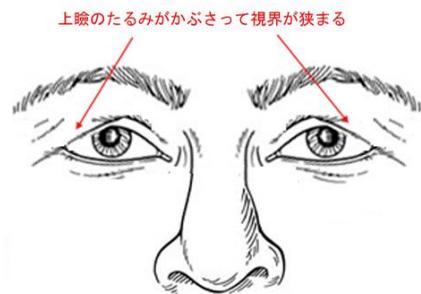
②皮膚弛緩

加齢による皮膚のたるみがあるとやはり視野の妨げになります。もともと厚ぼったいまぶたの方はなりやすいです。

①



②



・治療

治療は上記の2つの原因を手術で治します。緩んだ挙筋腱膜を瞼板に固定し、余剰な皮膚は切除します。どちらか一方だけ治す場合もあれば両方治す必要がある場合もあります。



術前



術後

・当院では両側の方は原則1泊～2泊の入院手術を勧めております。片側の方は日帰り手術で可能のことが多いです。

年間約150～200例ほどの眼瞼下垂手術を行っております。

・紙面の都合上、手術の詳細までは述べられませんが、「眼瞼下垂かな」と思われる方はご近所の眼科を受診してください。

当院では、診療所との連携を進めています。初診の患者様は、一度かかりつけ医にご相談ください。

診療所（かかりつけ医）の先生より、地域医療連携室にご予約をいただき、紹介状を持参の上ご来院ください。

1) C型肝炎とは

C型肝炎ウイルスの感染者は全世界で1億7000万人、わが国で150万～200万人が存在すると推定されています。C型肝炎ウイルス感染が一旦成立すると、健康成人への感染であっても、急性の経過で自然に治ることもあります（約30%）が、多くの場合は肝臓が炎症を起こしている状態が続き（約70%）、慢性肝炎へと移行します。慢性化した場合、肝臓は「沈黙の臓器」とも言われるように、自覚症状もほとんどないまま病気が進行して、肝硬変や肝臓がんへと進展する可能性が高まります。

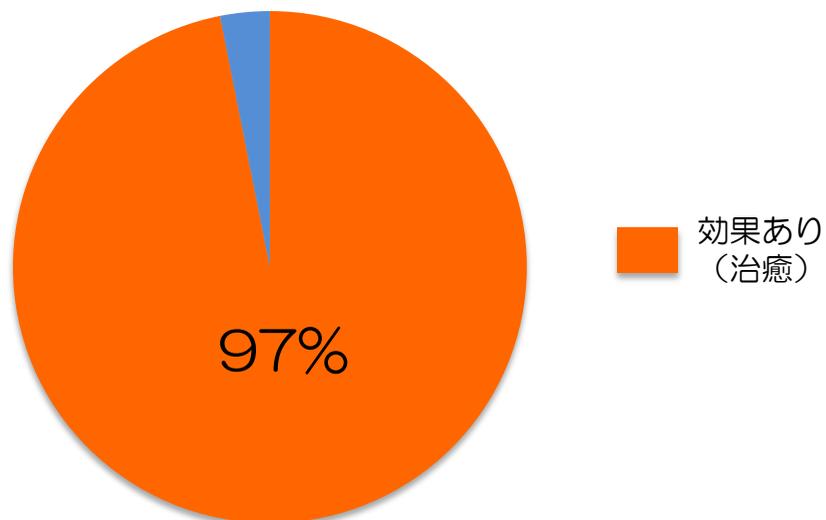
2) 新しい治療方法

C型肝炎ウイルスを体から排除する治療としてはこれまでインターフェロン治療だけでしたが、最近、直接ウイルスに作用する抗ウイルス薬（内服薬）が開発されて、C型肝炎治療が大きく進歩しています。これまでのインターフェロンによる治療はインフルエンザのような症状や発熱、骨髄抑制などの様々な副作用がありましたが、今回の新しい内服薬は内服期間が3ヶ月と短期間であり、副作用もほとんど認められませんので、ご高齢の方や、副作用でインターフェロン治療が受けられなかった方にも服用いただけます。

3) 当院での治療効果

これまで当院にて新しい内服薬による治療をされた患者様のうち、治療終了3ヶ月後にC型肝炎ウイルスが陰性であった方の割合は257人中249人の97%と、とても高率に陰性化（治療）を認めています。前述のようにほとんど副作用も認められていません。

当院における新しいC型肝炎内服薬の効果
(2016/6/1 現在)



4) まとめ

C型肝炎の治療はここ数年で大きく進歩して、非常に高い確率でウイルスを排除できるようになり、C型肝炎ウイルスによる肝硬変や肝臓がんが少なくなることが期待されています。

新しい薬は大変高価ですが、国のウイルス肝炎医療費助成制度によって患者様のご負担を大きく軽減することができます。

前述いたしましたように副作用もほとんど見られず効果も高い薬ですので、ご高齢の方、副作用が怖いなどの理由でこれまで治療をされてこなかった方、これまでインターフェロンによる治療を受けたけれども治らなかった方も是非当院を受診ください。

大規模災害訓練を行いました。

平成28年3月2日（水）、近隣の沿線にて事故があり、多数の傷病者を当院に搬送することを想定し、災害時に迅速かつ的確に対応できるよう大規模災害訓練を行いました。



傷病者の情報収集の様子



軽症・中等症・重症のトリアージ



トリアージ：重症度に基づいて、治療の優先度を決定し選別を行うこと。

市民公開講座のお知らせ

「これだけは知っておこう！！ 病気・治療のまめ知識」と題し、月に1回市民公開講座を開催しています。40分程の講座で無料となりますので、お気軽にご参加ください。



開催日	テーマ	会場
8/24 (水)	老人看護専門看護師 稲野 聖子 看護師 13:30~ 「老いによるからだの変化を知ろう！」	東館2階 講堂
9/1 (木)	形成外科 福田 健児 部長 13:30~ 「年配の方に多いまぶたの疾患」	東館2階 講堂
10/26 (水)	消化器内科(胃・腸・膵) 中原 征則 部長 13:30~ 「大腸がんの内視鏡治療」	東館2階 講堂

お問い合わせ

ご意見箱を院内に設置しておりますので、病院だより等のご意見・ご感想などお寄せくださることをお待ちしております。

〒563-8510 大阪府池田市城南3丁目1番18号
Tel 072-751-2881(代表) Fax 072-754-6374
URL <http://www.hosp.ikeda.osaka.jp>
編集・発行：市立池田病院 広報委員会